



福島県いわき市立玉川中学校

学校だより

たまがわ 2

発行責任者 校長 丹野 英雄

第2号 令和6年5月16日発行

【校章の由来】

中央の円は玉川地区の和と円満さを、縦の2本線は学区内を流れる2つの川を表しています。清い川の流れの水しぶきを受け、発展する玉中を象徴するデザインになっています。

さる4月24日(水)と25日(木)に学年ごとのスポーツ大会を開催しました。本校では、体力づくりと学級の団結を深めることを、さらにはスポーツ大会の企画・運営をとおして生徒の主体性を育むことを目的として、各学級の雰囲気や形づくられるこの時期に約2時間枠で実施しています。

1年生はポッチャとバスケットボール、2年生はポッチャと全員リレー、3年生はポッチャとドッジボールと長縄跳びを選択し、チーム一丸となって各競技に取り組む姿が見られました。各学年とも運動が得意ではない生徒も楽しめるスポーツとしてポッチャ競技を選んだようで優しさを感じます。

ところで、中学校の3年間は心と身体の成長の著しい時期にあたり、入学直後と卒業間近では体格的にもかなり変化します。このようなイベントや保健体育の授業、放課後の部活動などを通して、健康でたくましい身体づくりに結びつくように努めていきます。

なお、5月29(水)・30日(木)の両日に市中体連陸上競技大会が、6月5日(水)から11日(火)にかけて市中体連総合大会が、それぞれ開催されます。こちらの活躍も楽しみです。

さて、中学生の時期は、思春期の初期にあたり、学校や家庭での生活で様々な悩みを抱いたり、時には不適応を起こしたりします。でも、それは大人になる過程で誰もが経験することです。悩みや不適応という「心の壁」にぶつかった時、適切に解決する術を身に付けることが大切ですが、なかなか思うようにいかないのも事実です。

そのような時は、過日実施した教育相談などの機会を捉えて学級担任や身近に感じる先生へ相談してみるのがよいでしょう。より深い悩みは、専門的な知識を有したスクールカウンセラーの菊地かず代先生に相談してみることをお奨めします。保護者の方の相談にも応じられますので気軽に声をかけてください。



長縄跳びに挑戦する3年生



1年生によるポッチャ 渾身の一投



1年生のバスケットボール



3年生の白熱したドッジボール



2年生のポッチャ狙いを定めて…



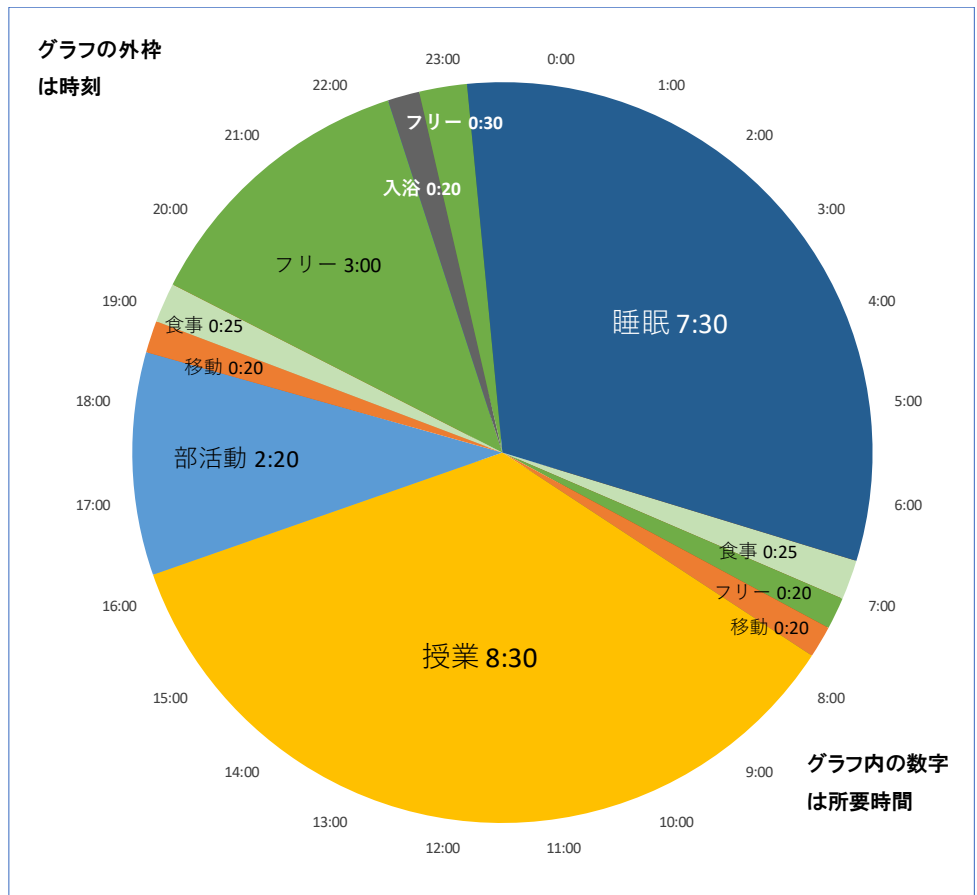
2年生による全員リレー

たくましい心と身体をつくれます

限られた時間で、学習効果を上げるには？

部活動に所属している中学生が平日どのように過ごしているかを示したものが右の円グラフです。1日は24時間ありますが「授業・部活動・習い事・移動・睡眠・入浴・食事」を差し引いたものがフリーな時間になります。実際に洗い出してみると意外とフリーな時間が少ないことが分かります。宿題や予習・復習に当てる家庭学習の時間は、このフリーな時間から捻り出す必要があります。フリーな時間で、「読書もしたい。」「テレビも観たい。」「ゲームもしたい。」「友達と連絡もとりたい。」「やりたいことはたくさんあるのに時間は限られている。」中学生は、日々そんなジレンマを抱えて生活しています。大人が思っている以上に中学生は気ぜわしさを感じているのかもしれませんが。

さて、限られた時間で効率よく勉強するためには、自分にとって”最適な学び”を見つけることが大事になってきます。書いて勉強を進めた方がよいタイプ。読んで勉強を進めた方がよいタイプ。あるいは、デジタル教材などを活用して視覚的に捉えたほうがよいタイプ。人によってもさまざまです。教科によってもさまざまです。また、短時間で何度も繰り返す学習の仕方が合っているのか、じっくり時間をかけて理解する学習の仕方が合っているのか、見極めることも大切です。いずれにしても、経験してみなければ実感はわいてきません。具体的にアクションを起こしてみれば何かしら気づきがあるはず。ジレンマを抱えたままで過ごすか否か、選ぶ自由は誰にでも等しく与えられています。



ただし、アクションを起こしたからといって、すべての教科で成果がすぐに現れるとは言い切れません。そのため、途中で投げ出したくなってしまいうこともあるでしょう。そんな時にこそ、クラスメートの存在が貴重になります。授業中の「教え合い」を積極的に導入している教科があります。教わる生徒は、「問題のどこに着目すればいいのか」「学んだことから、どんな知識を活かせばいいのか」といった観点で分かっているような生徒に話しかけるので、知識を得るだけでなく”知識を得る手法”を学ぶことになります。一方、教える側の生徒は、その教科で必要とされる見方や考え方を整理しながら分かりやすく伝えようとするので、理解が一層深まります。これが、「主体的・対話的で深い学び」の理想です。

自分にとって”最適な学び”を見つけ、”知識を得る手法”を体得できれば、学力は飛躍的に伸びるはずです。また、将来的には「社会において、たくましく生き抜くための能力」として活かされると思います。

【教育目標】

健康でたくましく生きる生徒
自ら進んで学習する生徒
思いやりをもち奉仕する生徒



QRコードを読み取ると本校ホームページにつながります。

〒971-8127
福島県いわき市小名浜玉川町西24番地
TEL 0246-58-6711 FAX 0246-58-6712
E-mail tamagawa-jh@city.iwaki.lg.jp